

かすかべのうりんナビ

梨の収穫時期
です!



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

▲「彩玉」の果実

発行 埼玉県春日部農林振興センター

〒344-0038 春日部市大沼1-76

電話: 048-737-2134 FAX: 048-734-1344

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0908/index.html>



埼玉県春日部農林振興センター

インスタグラムアカウント

「おいしい! きれい!

埼玉葛地域とれたて旬情報」





梨の品種紹介

当センター管内で栽培されている梨は、主要品種の「幸水」をはじめ、本県育成品種の「彩玉」など、さまざまな品種があり、夏から秋にかけて収穫時期を迎えます。また9月下旬以降も、晩生品種の「甘太」、「新高」、「王秋」などが収穫となります。

その中でも「甘太」は、平成17年に登録された新しい品種であり、大玉で果肉が柔らかく、高糖度で食味が良好な有望品種です。当センターでは、産地の生産者の皆様とともに、「甘太」の栽培技術の確立に取り組んでいます。

■ 各品種の収穫時期

品種	収穫期											
	7月			8月			9月			10月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
幸水			←	←	←	←						
彩玉				←	←	←	←					
豊水				←	←	←	←	←				
あきづき							←	←	←			
甘太								←	←	←	←	
新高									←	←	←	
王秋											←	←



▲「甘太」の果実

技術普及担当



令和6年度 埼玉県農業大学校学生募集!

■ 埼玉県農業大学校とは

埼玉県農業大学校は、農業及び農業関連産業への就職を目指す人のための専修学校です。

近年では非農家出身の学生も増えており、農業法人への雇用就農等進路に応じたコース別学習（自営就農コース、農家子弟コース、就職就農コース、農業関連産業コース）を導入しています。

■ 農業大学校に興味のある方は

日曜オープン見学会【10月15日,11月5日,12月17日】（午前は見学会、午後は個別相談会）

実際に大学校の施設やほ場を見たり、学生生活の様子や卒業後の進路状況を聞くことができますので、興味のある方は、ぜひ御参加ください。

■ 農業大学校の学生募集概要

学 科	修業期間	専 攻	募集人員	計
野 菜	2年 (2年課程)	施設栽培・露地栽培	30人	90人
水田複合		水田複合	5人	
花植木		花き・植木造園	15人	
酪 農		酪 農	5人	
短期農業	1年 (1年課程)	短期野菜 有機農業	35人	

学 科	入試区分	出願期間	試験日	合格発表	試験方法
野 菜 水田複合 花植木 酪 農	推薦入試	R5.10.1(日)~10.10(火)	R5.10.26(木)	R5.11.2(木)	小論文、面接
	一般入試	R5.11.1(水)~11.10(金) *R6.1.4(木)~ 1.10(水)	R5.11.28(火) R6. 1.25(木)	R5.12.5(火) R6. 2.1(木)	国語(現代文および 小論文)、数学I、面接
短期農業	推薦入試	R5.10.1(日)~10.10(火)	R5.10.26(木)	R5.11.2(木)	小論文、面接
	一般入試	R6. 1.4(木)~ 1.10(水)	R6. 1.25(木)	R6. 2.1(木)	

※規定の定員を満たさない専攻についてのみ実施します。

*詳しくは、募集要項を御確認ください。

*募集要項は、農業大学校HPまたは農林振興センターで入手できます。

新規就農・法人化担当



越谷市で生産者第1号となるS-GAP実践農場が誕生 ～「S-GAP」に取り組んで持続可能な農業経営の実現を～

令和5年7月4日(火)に、越谷市増森で野菜を生産している(株)渋谷農園・渋谷の代表取締役 渋谷喜代治氏と役員の渋谷文子氏に、当センター所長からS-GAP実践農場の評価書を交付しました。

同法人は、ほうれんそうとねぎを主体に、スイートコーンやブロッコリー、山東菜などを生産しています。高い品質と安全性にこだわった野菜生産を心がけ、特にほうれんそうは、生で美味しく食べられる周年での生産技術を確立し、特別栽培農産物の認証も受けています。

代表の渋谷氏は「生産から出荷までの作業行程を改めて見直し、改善することにより、作業効率が向上した。また、従業員も含めた作業員全員に、安全なものを作る、安全に作業するといった意識が高まり、生産性の向上につながることを期待できる。」と話されていました。



▲渋谷喜代治氏と文子氏(写真中央)

■「S-GAP 農場評価制度とは」

GAPとは「良い(Good) 農業の(Agricultural) やり方(Practices)」の略で、食品の安全やそれを作る人の安全と生活環境の保全に配慮した持続可能な農業を実践することです。

S-GAP(埼玉スマートGAP)は、埼玉県が策定したGAPのことで、S-GAP農場評価制度は、県の評価員が農場を訪問して、その取組具合を評価する制度です。民間GAPの認証制度と異なり、評価に要する経費は無料です。これを活用すると、自らの農業経営の改善点に気付くことができ、持続的で安定した農業経営の実現が期待できます。皆様も「S-GAP」にチャレンジしてみませんか。

地域支援担当



農地改良を行う際は届出・許可が必要です!

■ 農地改良とは

農地改良とは、農地の利用の増進・改善を目的としたものです。

例えば水田を畑に転換するために土の搬入をすることは農地改良となります。

農地改良にあたっては、「農地法の手続きは不要」と思われがちですが、土の搬入などにより耕作できない状況が継続することから、市町の農業委員会への届出または埼玉県の許可が必要となります。

■ 注意! あなたの農地が狙われています

近年、「草刈りして返すから、一時的に資材置場として貸してほしい」、「重機を数日間だけ置かせてほしい」などと言葉巧みに話をもちかけ、農地所有者の同意を得て、時には同意を得ずに、違法に土砂等の堆積をされてしまう事案が多発しています。農地に土砂を堆積するには法令手続きが必要です。

違法な土砂等の堆積が行われた場合、これらの責任や撤去費用の負担は、行為者だけでなく、農地所有者に及ぶこともあります。

このようなトラブルに巻き込まれないよう、安易に農地を貸さない、定期的に農地を見回るなどの対策が必要です。

また、少しでも不審な話や動きがありましたら、お住いの市町の農業委員会に御相談ください。

農地担当



～ 農業農村整備事業の紹介 No.1 ～ ほ場整備事業について

■ ほ場整備事業とは

小区画・不整形の農地（ほ場）において、農業生産基盤の整備を行うものです。具体的には①畦畔除去と整地による農地の大区画化、②大区画に併せた農業用排水路・農道等の整備を実施します。

農地等の区画形質を改善することで、大型機械の導入や合理的な水管理が可能となり、作業効率のアップ、生産コストの削減等の効果が期待できます。また、整備を契機に農地の利用集積が図られます。

■ 管内の実施地区について

管内では、吉屋地区（吉川市）や閩戸地区（蓮田市）等で工事を実施しました。現在はさいたま中央地区（さいたま市）及び小平地区（春日部市）で工事を実施中です。今後も地域の要望に合った整備を行っていきます。

県営事業担当



▲施工前（小区画の農地）



▲施工後（ほ場整備事業を実施）



～ 農業農村整備事業の紹介 No.2 ～ 農地防災事業（湛水防除）について

■ 農地防災事業（湛水防除）とは

既に排水施設（排水機場、排水路等）の整備が行われている地域であっても、流域の開発、地盤沈下等の立地条件の変化によって、排水条件が悪化し、湛水被害が発生することがあります。

本事業は、このような地域の排水施設を整備することにより、排水条件を改善します。農用地の被害を防止し、さらに宅地等、周辺地域の浸水も防止します。

■ 管内の実施地区について

管内では、九尺地区（春日部市（旧庄和町）・松伏町）や神扇地区（幸手市・杉戸町）等で工事を実施しました。現在は下八間堀地区（吉川市・松伏町）で工事を実施中です。

県営事業担当



▲施工前（台風で湛水する農地及び水路）



▲施工後（事業により水路を整備）